

『第14回 関西がん治療と妊孕性温存の勉強会のお知らせ』

向暑の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

近年、若年がん患者が治療寛解後のQOL向上を目指し、妊孕性温存を選択される機会が多くなっています。昨年8月には、厚生労働省よりがん診療連携拠点病院等の整備について各地域のがん・生殖医療ネットワークに加入し、「小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存法研究促進事業」へ参画するとともに、対象となりうる患者や家族には、妊孕性温存療法について必ず治療開始前に情報提供すること、患者の希望を確認することと明記されました。そのため、意思決定支援を行うがん治療患者に対して、医師だけではなく看護師も適切な情報提供、相談支援、心理支援が実践できるよう、知識の向上や情報交換、施設間の連携を目的とした勉強会を開催します。過去13回に及ぶ勉強会の参加者は、のべ550名の参加と多く、この分野への関心の高さがうかがえ、今後も継続して開催したいと考えております。

今回の勉強会は、乳がん看護と生殖医療看護のそれぞれのスペシャリストナースによる、質の高い看護ケアの実際について講演を行います。講演後には、ロールプレイを通して具体的アプローチを学び、意思決定支援の習得に活かせる機会にしたいと考えています。是非、皆様お誘いあわせの上、ご参加くださいますようよろしくお願い致します。

日時 2023年8月27日(日) 13:00~16:30 (開場 12:45)

場所 IVF大阪クリニック 3F オアシスホール

東大阪市長田東1丁目1-14 大阪メトロ中央線 長田駅 4番出口徒歩3分



内容 ・専門分野のスペシャリストナースによる講演

①『乳がん患者の妊孕性温存治療後の看護の実際(仮)』

八尾市立病院 乳がん看護認定看護師 渋谷 和代さん

②『生殖補助医療による妊孕性温存支援の実際(仮)』

IVF大阪クリニック 副看護師長 生殖医療相談士 柴崎 有美さん

・事例検討

ロールプレイの動画より事例を検討し、学びを深める

対象 がん治療と妊孕性温存に興味のある看護職

定員 先着50名

参加費 2,000円

お申込み・お問い合わせ

参加ご希望の方は**8月18日(金)**までに下記事項を明記のうえ、E-mailでご連絡下さい

①氏名

②勤務施設

③所属部署

④資格 看護師・助産師・保健師・その他()

認定看護師()・専門看護師()

⑤ Email

関西がん治療と妊孕性温存の勉強会事務局

Email : onfens@gmail.com

